

令和7年度

熊本大学大学院教育学研究科
教職実践開発専攻(教職大学院の課程)
学 生 募 集 要 項

一般入試
推薦入試

	第1期募集	第2期募集
入 試 区 分	一般入試・推薦入試	一般入試・推薦入試
出 願 期 間	令和6年7月22日(月) ～令和6年7月29日(月)	令和6年10月17日(木) ～令和6年10月24日(木)
試 験 日	令和6年9月20日(金)	令和6年11月23日(土)
合格者発表日	令和6年10月15日(火)	令和6年12月16日(月)



目 次

令和7年度熊本大学大学院教育学研究科の改組について(予告)	1
1. アドミッション・ポリシー	2
2. 専攻及び募集人員	3
3. 出願資格	3
4. 出願期間	4
5. 出願手続	4
6. 提出書類等	5
7. 検定料の払込方法	7
8. 入試日程及び試験場所	8
9. 選抜方法	10
10. 合格者発表	11
11. 入学手続等	11
12. 奨学金	11
13. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請	12
14. 国際交流会館入居申込み方法	12
15. 長期履修制度	12
16. 取得可能な教員免許状	13
17. 注意事項	14
出願資格又は一般入試の論述試験免除の事前審査及び外国人志願者の事前相談	15
個人情報の取扱い	15
入学試験実施状況	16
入学志願票記入上の注意	17

出願書類

以下の出願書類のうち、①～④は教育学部教務担当(教育研究支援部人社・教育系事務課)の窓口で「学生募集【出願要項】」を別途配付します。

⑤～⑩は本学ウェブサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/kyouikugaku>)よりダウンロードできます。

<別冊で配付しているもの>

- ① 入学志願票
- ② 写真票・受験票・住所票
- ③ 検定料受付証明書貼付台紙
- ④ 検定料払込用紙

<本学ウェブサイトからダウンロードするもの>

- ⑤ 学生募集要項(本冊)
- ⑥ 研究業績書(一般入試の論述試験免除申請者用)
- ⑦ 推薦状(推薦入試の出願者用)
- ⑧ 出願資格審査申請書(該当者用)
- ⑨ 研究等従事内容証明書(該当者用)
- ⑩ 受験承諾書(公立学校現職教員用、公立学校現職教員以外用)

※ 台風等の自然災害の影響により試験日時等を変更する場合は、本学大学院教育学研究科ウェブサイト(<https://www.educ.kumamoto-u.ac.jp/>)に掲載しお知らせしますので、最新情報をご確認ください。

令和7年度熊本大学大学院教育学研究科の改組について（予告） （本改組計画は、現在構想中です。そのため内容は変更されることがあります。）

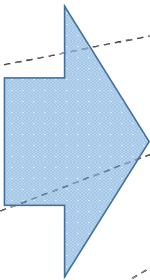
令和6年3月21日

熊本大学の教職大学院（教育学研究科専門職学位課程教職実践開発専攻）は、令和7年度（2025年度）に改組を行い、地域の学校教育の課題、教育の国際化や多様化に対応した教員養成機能を強化し、学部からの進学者および現職教員が理論と実践の往還を通して相互に刺激し合いながら、令和の学校教育（初等・中等教育）の牽引者として求められる実践的指導力を身に付けられるように育成して参ります。

これまで教職大学院は教職実践開発専攻のもとに「学校教育実践高度化コース」「教科教育実践高度化コース」「特別支援教育実践高度化コース」の3コースで編成してきましたが、新たに4つ目のコース「教育の国際化実践高度化コース」を設置し、教育の国際化や外国につながりのある児童生徒の生活・学習支援、グローバルマインドの育成等に必要な教育課程を編成して参ります。

●新たなコース設置後の教職大学院の構成

教職大学院の課程教職実践開発専攻のもとに、教育の国際化実践高度化コースを設置します。

【旧】			【新】			
専攻	コース	募集人員		専攻	コース	募集人員
		一般入試				一般入試
		推薦入試				推薦入試
教 職 実 践 開 発 専 攻	学校教育実践高度化コース	10人程度		教 職 実 践 開 発 専 攻	学校教育実践高度化コース	9人程度
	教科教育実践高度化コース	14人程度			教科教育実践高度化コース	13人程度
	特別支援教育実践高度化コース	6人程度			特別支援教育実践高度化コース	3人程度
					教育の国際化実践高度化コース	5人程度 ←(新コース)
合計		30人		合計		30人

●人材育成の目的および求める学生像

「教育の国際化実践高度化コース」は、学校や地域の教育を深く理解し、教育の国際化や多様化、外国につながりのある児童生徒の生活・学習支援、グローバルマインドの育成等にかかわる深い理解と優れた資質能力を持つ高度な教員養成を目的としています。したがって、本コースが求める学生像は3つの基本像（1. 専門性の高い教員をめざす人 2. 教員に求められる必要な資質・能力を有する人 3. 教育に関する高度な研究への情熱を有する人）に加えて、4. 教育の国際化やグローバル教育支援に関する基礎的専門知識を有する人を求めます。

●入試科目（予定）

- ・学校教育に関する問題【各コース共通】
- ・教育の国際化の知見に関する問題
- （・外国語運用能力）

1. アドミッション・ポリシー

◆求める学生像

熊本大学大学院教育学研究科は、理論と実践の往還を通して地域教育課題を解決し、初等・中等教育の牽引者となりうる教員に必要な実践的指導力を育成することを目的としています。

教職実践開発専攻(教職大学院の課程)では、学校教育の現場や教育委員会との密接な連携に基づき、学部からの進学者及び現職教員が理論と実践の往還を通して相互に刺激し合いながら教員としての力量を高めていく場を創出し、今後の初等・中等教育の牽引者となりうる人材(優れた新任教員及び中核的中堅教員)を養成します。

こうした目的を達成するために、以下のような人を広く求めます。

(教育学研究科 教職実践開発専攻(教職大学院の課程)が求める3つの学生像)

1. 専門性の高い教員をめざす人
2. 教員に求められる必要な資質・能力を有する人
3. 教育に関する高度な研究への情熱を有する人

さらに、本専攻の4つのコースそれぞれの人材育成の目的と求める学生像は以下の通りです。

学校教育実践高度化コースは、学校や地域教育における授業実践開発、生徒指導・教育相談、学級経営・学校経営、保健室経営に関わる深い理解と優れた資質・能力を持つ高度な教員の養成を目的とするため、本専攻が求める上記3つの学生像に加えて、授業実践開発、生徒指導・教育相談、学級経営・学校経営、保健室経営に関する基礎的専門知識を有する人を求めます。

教科教育実践高度化コースは、学校や地域教育を深く理解し、教科教育の授業実践開発についての深い理解と優れた資質・能力を持つ高度な教員の養成を目的とするため、本専攻が求める上記3つの学生像に加えて、教科教育に関する基礎的専門知識を有する人を求めます。

特別支援教育実践高度化コースは、学校や地域教育を深く理解し、特別支援教育に関わる深い理解と優れた資質・能力を持つ高度な教員の養成を目的とするため、本専攻が求める上記3つの学生像に加えて、特別支援教育に関する基礎的専門知識を有する人を求めます。

教育の国際化実践高度化コースは、学校や地域教育を深く理解し、教育の国際化や多様化、外国につながるある児童生徒の生活・学習支援、グローバルマインドの育成等に関わる深い理解と優れた資質・能力を持つ高度な教員の養成を目的とするため、本専攻が求める上記3つの学生像に加えて、教育の国際化やグローバル教育支援に関する基礎的専門知識を有する人を求めます。

◆入学者選抜の基本方針

本専攻では、求める学生像に適合する人材を選抜するために、論述試験と口述試験を実施します。

論述試験では、4つのコースのいずれを受験する場合も、「学校教育」に関する科目を必須とし、各コースに必要な基礎的専門知識を判定するために、学校教育実践高度化コースでは、「学校教育」の3領域(授業実践開発、生徒指導・教育相談、学級経営・学校経営)のうちの1領域または「養護教育」(保健室経営を中心に学ぶ場合)、教科教育実践高度化コースでは、「教科教育」の1教科、特別支援教育実践高度化コースでは、「特別支援教育」の科目、教育の国際化実践高度化コースでは、「教育の国際化」の科目を課します。

なお、所属機関や熊本県・市の教育委員会から推薦を得られた現職教員や教員採用試験に合格した学部新卒学生等は、論述試験を免除します。

口述試験では、すべての受験生が事前に提出した「学修計画書」の内容や意図等を確認するとともに、本専攻や各コースが求める学生像の観点から、入学の目的、必要な資質・能力、関心・意欲等を判定します。なお、口述試験は、専門の異なる複数の面接官により点数化を行います。

本専攻への入学を希望する皆さんは、上記のアドミッション・ポリシーを十分把握した上で、必要な論述試験科目の事前準備を行うとともに、本専攻入学後の「学修計画書」を検討・作成して提出してください。

2. 専攻及び募集人員

専攻	コース	募集人員
		一般入試・推薦入試
教職実践開発専攻	学校教育実践高度化コース 【授業実践開発、生徒指導・教育相談、学級経営・学校経営、保健室経営】	9 人程度
	教科教育実践高度化コース 【教科：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語】	13 人程度
	特別支援教育実践高度化コース	3 人程度
	教育の国際化実践高度化コース	5 人程度
合 計		30 人

入学者の選抜は、第1期募集、第2期募集とも「一般入試」及び「推薦入試」により実施します。

第2期募集後、募集人員を満たさなかった場合に限り追加募集を行います。実施する場合には本研究科ウェブサイトの「入試情報」(<https://www.educ.kumamoto-u.ac.jp>)にて事前にお知らせします。

【コース・教科の志望方法】

「一般入試」、「推薦入試」とも、4コース(学校教育実践高度化コース、教科教育実践高度化コース、特別支援教育実践高度化コース、教育の国際化実践高度化コース)の中から第2志望まで志願できます。

なお、第1志望、第2志望ともに教科教育実践高度化コースを選択することも可能です。その場合、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語(英語)の中から2教科を選択し、入学志願票の第1志望及び第2志望の「受験科目等」の「教科」欄に、受験する教科名を記載ください。

原則として、入学時に受験するコース・教科に関連する教員免許状を保有していることとし、合格したコース・教科の「教育実践研究」、「教科等の授業開発・実践研究」を受講することとします。

学校教育実践高度化コースで保健室経営を選択できるのは、原則として、養護教諭の免許状を有する者(当該年度での取得見込み者を含む)とします。

3. 出願資格

教職大学院の出願資格は、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の教諭若しくは養護教諭、栄養教諭の普通免許状を有する者(当該年度での取得見込み者を含む)でかつ次の(1)～(11)のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学士の学位を授与された者及び令和7年3月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月 31 日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月までに修了見込み

の者

(8) 文部科学大臣の指定した者(注1)

(9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(注2)で、令和7年3月31日までに22歳に達しているもの(注3)

(10) 大学に3年以上在学した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注3)

(11) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注3)

(注1) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)

1～9 (省略)

10 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達したもの

11 旧国立養護教諭養成所設置法(昭和40年法律第16号)による国立養護教諭養成所を卒業した者で、教育職員免許法による中学校教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有するもの

12 旧国立工業教員養成所の設置等に関する臨時措置法(昭和36年法律第87号)による国立工業教員養成所を卒業した者で、教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有するもの

(注2) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校(外国大学日本分校、外国人学校など)の卒業生、その他の教育施設の修了者

(注3) 出願資格(9)～(11)により出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、人社・教育系事務課教育学部教務担当(電話096-342-2522)に必要書類を請求し、15ページの要領で審査の申請を行ってください。

【推薦入試の出願要件】

「3. 出願資格」を満たしてかつ合格のうえは入学を確約する次のいずれかに該当する者

(1) 現職教員(7ページ注)10のうち令和7年4月1日時点で6年以上の教職経験がある者のみで、所属機関の長等(学校長など)からの推薦を得られた者(経験年数の詳細は7ページ注)11を参照)

(2) 本教職大学院が連携する熊本県教育委員会又は熊本市教育委員会から推薦を得られた者(現職派遣教員)

(3) 現職教員以外の者で、教員採用試験(1次)(令和5年度又は令和6年度に実施されたもの)に合格し、所属機関の長等(臨時採用先の学校長、在籍大学の学部長など)からの推薦を得られた者

※ 教員採用試験(2次)の合否結果は問いませんが、当該入試合格後の入学が確約できる者に限ります。

※ 第1期募集の推薦入試に合格しなかった者は、第2期募集の推薦入試に出願することはできませんが、一般入試に出願することを認めます。

【外国人志願者の出願】

外国人志願者で、一般入試を受験する者は、「出願資格審査の期間中」に入学志願票の写しを提出の上、事前相談を行ってください。(詳細は15ページを参照のこと。)

4. 出願期間

(1) 第1期募集

令和6年7月22日(月)から 令和6年7月29日(月)17時まで(必着)

(2) 第2期募集

令和6年10月17日(木)から 令和6年10月24日(木)17時まで(必着)

第1期募集、第2期募集共に、これより後に到着したものは、出願期間の最終日2日前までの消印(日本国内)があるものに限り受け付けます。

※郵便事情を考慮して早めに発送してください。持参は受け付けません。

5. 出願手続

出願手続は、郵送のみの受付とします。

封筒の表面に「大学院教育学研究科(教職)入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で郵送してください。

〔提出先〕〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目 40 番1号 熊本大学学生支援部入試課

6. 提出書類等

入学志願者は、次に掲げる書類等を封筒に一括して入れ提出してください。

【一般入試】

提出書類等	提出該当者	摘 要
入 学 志 願 票	全 員	所定用紙 17～18 ページの「入学志願票記入上の注意」を参照してください。裏面の学修計画書については、400 字程度で記入してください。
写真票・受験票・住所票	全 員	所定用紙
写 真 (2 枚)	全 員	縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向きで出願3か月以内に撮影したものを入学志願票及び写真票に貼ってください。
卒業(見込)証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学長又は学部長が作成したもの。
成績証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学長又は学部長が作成し、厳封したもの。
学位(取得見込)証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	出願資格(6)	・学位(取得見込)証明書 ・学位を取得(見込)した大学等が受けた認証評価(※)の結果を証明するもの。(政府、評価機関または大学等の長が発行したもの。)
受 験 承 諾 書	・現職教員 ・現職教員以外の勤務先を有する者	所定用紙 現職教員は、一般入試・推薦入試とも提出すること。 (ただし、熊本県教育委員会及び熊本市教育委員会から推薦を受け出願する者(現職派遣教員)を除く。) <u>※公立学校の現職教員は、所属する学校長だけでなく、自治体の教育委員会からも承諾を得ておくこと。</u> ・現職教員以外の勤務先を有する者で勤務先の規定上、所属長の承諾が必要である者は、本学所定の様式により所属長が作成したもの。
在 職 証 明 書 (様式任意で在職期間記載のもの)	出願資格(8)(注1)の12	出願資格(8)(注1)の12に基づき受験する3年以上の教職経験を有する者
検 定 料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全 員	所定用紙 30,000 円 綴じ込みの払込用紙を使って、郵便局又は銀行の窓口で払い込んでください。検定料受付証明書を台紙に貼ってください。 なお、令和6年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。 (https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427 参照)
受験票返送用封筒	全 員	定形封筒(長形3号(23.5 cm×12 cm))に郵便番号・住所・氏名を明記し、第1期募集は84 円分(第2期募集は110 円分)の切手を貼ったもの。
教員採用試験(2次) 「合格通知書」の写し	現職教員以外で一般入試論述免除を希望する者	現職教員以外で、一般入試において論述試験の免除を希望する者は、必ず合格通知書の写しを提出すること。 ※令和5年度又は令和6年度に実施されたもの。
教育職員免許状授与証明書 又は取得見込証明書	全 員	専修、一種、二種の各免許状に係るもので、都道府県教育委員会又は出身大学が発行する証明書(原本)を提出すること。 (主たるものを1つ)
住 民 票 又 は 在 留 カ ー ド の 写 し	外国人志願者	住民票、又は在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。

【推薦入試】

提出書類等	提出該当者	摘 要
入 学 志 願 票	全 員	所定用紙 17～18 ページの「入学志願票記入上の注意」を参照してください。裏面の学修計画書については、400 字程度で記入してください。
写真票・受験票・住所票	全 員	所定用紙
写 真 (2 枚)	全 員	縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向きで出願3か月以内に撮影したものを入学志願票及び写真票に貼ってください。
卒 業 (見 込) 証 明 書 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学長又は学部長が作成したもの。
成 績 証 明 書 (オリジナルを提出(コピー不可))	全 員	出身大学長又は学部長が作成し、厳封したもの。
学位(取得見込)証明書 (オリジナルを提出(コピー不可))	出願資格(6)	・学位(取得見込)証明書 ・学位を取得(見込)した大学等が受けた認証評価(※)の結果を証明するもの。(政府、評価機関または大学等の長が発行したもの。)
受 験 承 諾 書	・現職教員 ・現職教員以外の勤務先を有する者	所定様式 現職教員は、一般入試・推薦入試とも提出すること。 (ただし、熊本県教育委員会及び熊本市教育委員会から推薦を受け出願する者(現職派遣教員)を除く。) <u>※公立学校の現職教員は、所属する学校長だけでなく、自治体の教育委員会からも承諾を得ておくこと。</u> ・現職教員以外の勤務先を有する者で勤務先の規定上、所属長の承諾が必要である者は、本学所定の様式により所属長が作成したもの。
在 職 証 明 書 (様式任意で在職期間記載のもの)	現職教員及び出願資格(8)(注1)の12	現職教員(6年以上の教職経験を有する者)又は出願資格(8)(注1)の12 に基づき受験する3年以上の教職経験を有する者
検 定 料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全 員	所定用紙 30,000 円 綴じ込みの払込用紙を使って、郵便局又は銀行の窓口で払い込んでください。検定料受付証明書を台紙に貼ってください。 なお、令和6年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。 (https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427 参照)
受 験 票 返 送 用 封 筒	全 員	定形封筒(長形3号(23.5 cm×12 cm))に郵便番号・住所・氏名を明記し、第1期募集は 84 円分(第2期募集は 110 円分)の切手を貼ったもの。
教 員 採 用 試 験 (1次) 「合格通知書」の写し	現職教員以外の受験者	現職教員以外で推薦入試を受験する者は、必ず(教員採用試験 1 次)合格通知書の写しを提出すること。 ※令和5年度又は令和6年度に実施されたもの。
推 薦 状 (様式指定)	推薦入試の出願要件(1)または(3)で出願する者	所定様式 所属機関の長等(学校長や在籍大学の学部長など)からの押印がある推薦状を提出すること。(様式はWebに掲載されています。)
推 薦 状 (様式任意)	推薦入試の出願要件(2)で出願する者(現職派遣教員)	<u>連携教育委員会から推薦を得られた受験者(現職派遣教員)</u> は、各推薦機関が発行したもの(様式任意)を提出すること。
教育職員免許状授与証明書 又は取得見込証明書	全 員	専修、一種、二種の各免許状に係るもので、都道府県教育委員会又は出身大学が発行する証明書(原本)を提出すること。(主たるものをひとつ)
住 民 票 又 は 在 留 カ ー ド の 写 し	外国人志願者	住民票、又は在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。

※政府又は関係機関が大学等に対して行う教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価

(参考：認証評価を行う政府又は関係機関の例)

- ・イギリス：高等教育質保証機構（QAA）
- ・オランダ：オランダフランダースアクレディテーション機構（NVAO）
- ・フィンランド：高等教育評価機構（FINHEEC）
- ・韓国：韓国大学教育協議会（KCUE）
- ・中国：中国教育部高等教育教学評価センター（HEEC）

参考例に該当しない場合は、他の出願資格により出願願います。その場合は出願資格審査が必要となる場合があります。

【一般入試及び推薦入試に係る注意事項】

- 注) 1. 出願書類受理後、第1志望及び第2志望の変更や取りやめはできません。また、入学志願票に記入した受験教科を変更することはできません。
2. 一般入試を受験する者のうち、3年以上の教職経験を持ち、研究業績を有する現職教員等は、論述試験を免除することができます。この措置を希望する者は、「出願資格審査の期間中」に免除審査を実施しますので入学志願票、在職証明書、研究業績書を提出してください。（詳細は 15 ページを参照のこと。）免除の許可通知を受けた者は、入学志願票の免除申請欄を記入し出願してください。
3. 現職教員以外で一般入試を受験する者のうち、令和5年度又は令和6年度に実施された教員採用試験(2次)に合格している者は論述試験の免除を申請することができます。この措置を希望する者は、入学志願票の免除申請欄を記入し、教員採用試験(2次)「合格通知書」の写しを願書と併せて提出してください。
4. 改姓等により証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本(コピー不可)を添付してください。
5. 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
6. 出願資格(8)により出願する者は、当該免許状の写しを添付してください。免許状取得見込の者は事前に出願資格認定審査を行うため、人社・教育系事務課教育学部教務担当(電話 096-342-2522)に必要書類を請求し、15 ページの要領で審査の申請を行ってください。
7. 外国人志願者は、必ず 15 ページの要領で事前相談を行ってから出願してください。
8. 出願書類のうち、外国語で書かれたものは、全て(成績証明書を含む)日本語の訳文を添えてください。
9. 各種証明書のうち、原本が1部しか発行されず、提出後の返還を要する場合は、ご連絡ください。
10. 「現職教員」とは、初等中等教育の諸学校(教育委員会、少年自然の家等の教育機関を含む。)に常勤の職員として勤務する者で現職のまま修学可能な者とします。なお、入学後に定年等退職予定の者も含まれます。
11. 「教職経験年数」欄は、次のとおりとします。
- (1) 初等中等教育教員として勤務した期間(非常勤の教職経験年数数の算定は、勤務の形態が常勤の職員と同様である場合に限り、)を入学志願票に記入してください。ただし、育児休業、国際派遣等による休職期間は、算入しないでください。なお、教職経験年数数の算定は、令和7年3月 31 日までの在職年数で算出し令和7年4月1日以前に退職する予定がある場合は、退職予定日までの計算としてください。
- (2) 1か月未満の教職経験月数は、1か月に切り上げてください。
- (3) 教職経験年数数は、入学志願票(表面9.及び裏面の職歴欄)の初等中等教育教員として勤務した在職年数と一致させてください。

7. 検定料の払込方法

- (1) 検定料 30,000円
- (2) 払込期間
- 第1期募集
令和6年7月22日(月)から 令和6年7月29日(月)まで
- 第2期募集
令和6年10月17日(木)から 令和6年10月24日(木)まで
- (3) 払込場所
郵便局又は銀行の窓口
払込手数料は、志願者本人の負担となります。
※ATM(現金自動預払機)は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。

(4) 払込方法

- ① 別刷「学生募集【出願要項】」に綴じ込みの「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず郵便局又は銀行の受付窓口【ATM(現金自動預払機)は使用不可】で払い込んでください。
- ② 払込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に、確実に貼り付けて提出してください。

(5) 出願に際しての留意事項

- ① 検定料が払い込まれていない場合又は、払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
- ② 次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 返還にかかる払込手数料は志願者の負担となります。

【返還請求の方法】

①～⑦までの事項を明記した「検定料返還請求書」(様式自由)を作成し、必ず「検定料受付証明書(台紙貼り付け用)」を別紙に貼付して速やかに下記送付先に郵送してください。

- ①返還請求の理由
- ②志願者氏名 (氏名の右側に押印)
- ③志望研究科・教育部
- ④金額
- ⑤支払日
- ⑥連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕
- ⑦振込口座
〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入)、
口座名義人と志願者との続柄〕

- ・返還請求の受付は令和7年3月31日(月)まで(必着)とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。
- ・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学財務部財務課 収入担当
問合せ先 (電話)096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課
(nyushi@jimui.kumamoto-u.ac.jp)へ連絡してください。
なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

8. 入試日程及び試験場所

<第1期募集>

【一般入試】

一般入試	内容	試験時間
令和6年9月20日(金)	論述試験	9:00 ～ 10:00 ※1
		9:00 ～ 10:30 ※2
	口述試験	11:00～

※1 第1志望のみ出願する場合の試験時間は60分です。

※2 第1志望と第2志望を併願する場合の試験時間は90分です。

【推薦入試】

推薦入試	内容	試験時間
令和6年9月20日(金)	口述試験 ※	11:00～

※ 推薦入試の受験対象者は、「3. 出願資格」【推薦入試の出願要件】を満たす者です。

<第2期募集>

【一般入試】

一般入試	内容	試験時間
令和6年11月23日(土)	論述試験	9:00 ～ 10:00 ※1
		9:00 ～ 10:30 ※2
	口述試験	11:00～

※1 第1志望のみ出願する場合の試験時間は 60 分です。

※2 第1志望と第2志望を併願する場合の試験時間は 90 分です。

【推薦入試】

推薦入試	内容	試験時間
令和6年11月23日(土)	口述試験 ※	11:00～

※ 推薦入試の受験対象者は、「3. 出願資格」【推薦入試の出願要件】を満たす者です。

【試験場所】(第1期・第2期共通)

熊本大学教育学部棟(熊本市中央区黒髪2丁目 40 番1号)

交通アクセス(以下のウェブサイトを参照ください。)※試験会場は黒髪北地区

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou>

9. 選抜方法

入学者の選抜は、選抜試験(論述試験・口述試験)の成績及び提出書類等の評価を総合的に判定して行います。
ただし、志望するコース等で課す全ての科目・領域等を受験しなければ、合格対象とはなりません。
また、口述試験の成績が6割に満たない場合は、合格者の対象とはなりません。

【一般入試】

コース等		選抜方法・内容(配点)		
		論述試験(100 点)		口述試験 (100 点)
		受験科目・領域	必要な受験科目数・領域数	
学校教育実践 高度化 コース	①授業実践開発 ②生徒指導・教育相談 ③学級経営・学校経営 を志望する場合	科目「学校教育」 3 領域： ①授業実践開発 ②生徒指導・教育相談 ③学級経営・学校経営	科目「学校教育」の 3 領域 ①～③から 2 領域選択 (※1)	志望するコースの基礎知識 や入学後の 学修計画(内容や意図等) に関すること 等について 試問
	④保健室経営 を志望する場合	科目「学校教育」 3 領域： ①授業実践開発 ②生徒指導・教育相談 ③学級経営・学校経営	科目「学校教育」の 3 領域 ①～③から 1 領域選択 (※1)	
			科目「養護教育」	
教科教育実践 高度化 コース	志望できる教科： 国語、社会、数学、理科、音楽、 美術、保健体育、技術、家庭、 英語	科目「学校教育」 3 領域： ①授業実践開発 ②生徒指導・教育相談 ③学級経営・学校経営	科目「学校教育」の 3 領域 ①～③から 1 領域選択 (※1)	
		科目「教科教育」の領域： 左記の志望できる教科	科目「教科教育」のうち、志 望教科を 1 領域選択 (※2)	
特別支援教育実践高度化コース		科目「学校教育」 3 領域： ①授業実践開発 ②生徒指導・教育相談 ③学級経営・学校経営	科目「学校教育」の 3 領域 ①～③から 1 領域選択 (※1)	
		科目「特別支援教育」	科目「特別支援教育」を選択	
教育の国際化実践高度化コース		科目「学校教育」 3 領域： ①授業実践開発 ②生徒指導・教育相談 ③学級経営・学校経営	科目「学校教育」の 3 領域 ①～③から 1 領域選択 (※1)	
		科目「教育の国際化」	科目「教育の国際化」を選択	

※1 領域については、試験当日に問題を選択できます。

※2 受験する教科を事前に志願票等に記載してください。

※3 学校教育実践高度化コース(④保健室経営以外)とこれ以外のコース等を併願する場合、科目「学校教育」で選択した 2 領域のうち得点の高い方をこれ以外のコース等の科目「学校教育」の得点に採用します。

(併願例)

第 1 希望 学校教育実践高度化コース(④保健室経営以外)

第 2 希望 特別支援教育実践高度化コース

受験科目: 科目「学校教育」の 3 領域を選択受験 + 科目「特別支援教育」1 領域

(注 1) 一般入試における論述試験の免除措置について(7 ページ参照)

3年以上の教職経験を持ち、研究業績を有する現職教員等は、論述試験の免除を希望することができます。希望者は必ず事前審査を受けてください。

(注2) 一般入試における教員採用試験(2次)合格による論述試験の免除措置について(7 ページ参照)

令和5年度又は令和6年度に実施された教員採用試験(2次)に合格した者は、論述試験の免除を希望することができます。希望者は必ず「合格通知書」の写しを提出してください。

【推薦入試】

コース	選抜方法・内容（配点）
	口述試験（100 点）
学校教育実践高度化コース	志望するコースの基礎的専門知識・入学後の学修計画（内容や意図等）に関する事等について試問
教科教育実践高度化コース	
特別支援教育実践高度化コース	
教育の国際化実践高度化コース	

10. 合格者発表

(1) 第1期募集

令和6年10月15日(火)

(2) 第2期募集

令和6年12月16日(月)

合格者には合格通知書を郵送します。また、参考までに熊本大学のウェブサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp>)にも掲載します。(11時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

合格通知書の氏名については、コンピューターに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

11. 入学手続等

(1) 入学手続

入学手続の期間及び方法等、手続の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

- ・入学手続は、インターネット入学手続システムを利用して行います。
- ・入学手続時の必要経費

入学金（予定額） 282,000 円

なお、入学手続期間中に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 授業料

年額 535,800 円（前期分 267,900 円 後期分 267,900 円）（予定額）

(注) 入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、入学金及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学金及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学金徴収猶予が許可された場合は入学金の納付が一定期間猶予）される制度があります。詳細については、担当までお問い合わせください。

※災害発生後1年以内に納付する入学金及び授業料を対象とします。

問合せ先：熊本大学学生生活課経済支援担当 電話 096-342-2126

12. 奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金(月額 50,000 円、88,000 円から選択)又は第二種奨学金(月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択)の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

13. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料については全額又は半額の納付が免除されるか、若しくは全額の納付が猶予され、授業料については全額又は半額の納付が免除される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、入学料及び授業料免除の学力基準は、本人の属する研究科における入学試験の成績が上位2分の1以内の者又は学部等における学業成績が上位2分の1以内の者となり、入学料徴収猶予の学力基準は、本人の属する研究科における入学試験に合格した者となります。

このため、入学料及び授業料免除においては、学力基準を満たしていない場合は、家計困窮度が高い状況でも入学料及び授業料免除は許可されません。

なお、高等教育の修学支援新制度（以下「新制度」という。）は学部生のみが対象のため、大学院では新制度による授業料免除はありません。このため、学部生のときに新制度又は大学独自の免除制度により入学料及び授業料免除が許可されていた場合でも、大学院でも入学料及び授業料免除が許可されるとは限りませんので、注意してください。

また、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことで入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除（半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料の納付が一定期間猶予）される制度があります。

この他にも、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変したことで授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

14. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として半年以内とします。

なお、不合格になった場合・空室がない場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について

以下の本学ウェブサイトで詳細を確認してください。

（4月入学：1月上旬ごろ掲載予定）

募集要項をご確認のうえ、本学の受入れ責任者（指導教員など）を通じて申請してください。

【ウェブサイトアドレス】

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryu/kokusaikouryuukaikan/shinsei>

(2) 入居申請期限

（4月入学）

令和7年1月31日（金）まで

※変更となる可能性があるため、申し込み前に必ず募集要項をご確認ください。

(3) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学国際部 国際教育課

電話 096-342-2160

FAX 096-342-2130

e-mail gji-ryugaku@jimui.kumamoto-u.ac.jp

15. 長期履修制度

この制度は、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に授業を履修し、修了することができる制度です。ただし、入学時に本制度の申請をすることが必要です。

(1) 対象者

職業を有し就業している者、育児、介護等を行う必要がある者及び本研究科が相当と認めた者

(2) 長期履修期間

延長期間は2年を限度とします。したがって修業年限は3年又は4年となります。

(3) ①申請期間

入学手続期間（日程については合格通知時にお知らせします。）

②申請方法

申請書類は、人社・教育系事務課教育学部教務担当窓口で配付しますので、早めにお問い合わせください。

(4) 授業料

3年又は4年とした場合、標準修業年限（2年間）の授業料額を按分し計算した額となります。

16. 取得可能な教員免許状

- (1) 本専攻において取得可能な教員免許状（専修免許状）は、以下のとおりです。ただし、専修免許状の所要資格を得ようとする場合には、取得しようとする専修免許状（中学校教諭及び高等学校教諭の専修免許状については、その免許教科）の一種免許状を所有することが必要です。

なお、二種免許状のみ所持の場合は、教員免許状（専修免許状）の取得はできません。また、本研究科を修了することにより一種免許状を取得することもできません。ただし、大学院在学中に、教育学部の科目等履修生となり、不足単位分を履修することにより一種免許状を取得する方法もあります。不足単位が多い場合は、在学中2年間では取得困難な場合があります。大学院在学中に一種免許状授与の所要資格を満たした場合は、修了時に教員免許状（専修免許状）の取得が可能です。

専攻	コース	教員免許状の種類	
		免許状	免許教科
教職実践開発専攻	学校教育実践高度化コース 教科教育実践高度化コース 教育の国際化実践高度化コース	幼稚園教諭の専修免許状	—
		小学校教諭の専修免許状	—
		中学校教諭の専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、英語
		高等学校教諭の専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、家庭、工業、英語、情報
		養護教諭の専修免許状	—
	特別支援教育実践高度化コース	幼稚園教諭の専修免許状	—
		小学校教諭の専修免許状	—
		中学校教諭の専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、英語
		高等学校教諭の専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、家庭、工業、英語、情報
		養護教諭の専修免許状	—
		特別支援学校教諭の専修免許状	知的障害者に関する教育の領域 肢体不自由者に関する教育の領域 病弱者に関する教育の領域

- (2) 科目等履修生制度とは、本学の学部や大学院で開講している授業科目を履修できる制度です。受入は、本学の教育（授業）に支障のない範囲で実施され、試験等を受けて一定以上の成績を修めた場合は、その科目の単位を修得することができます。ただし、1年間に修得できる単位数には制限があり、教育学研究科では16単位までとなっています。出願期間は、前学期（4月）入学は2月上旬頃、後学期（10月）入学は6月中旬頃です。

入学後4月から科目等履修生となることを希望する場合は、大学院入学前に、科目等履修生の前学期（4月）入学への出願を行っておく必要がありますのでご注意ください。

科目等履修生制度に関する詳細は、熊本大学ウェブサイトに掲載している出願要項（本学大学院生（入学予定者を含む。）用）でご確認ください。

17. 注意事項

- (1) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はできません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、入学後であっても、入学の許可を取り消すことがあります。
- (3) 障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、それぞれ出願前に人社・教育系事務課教育学部教務担当(電話 096-342-2522)へ問い合わせてください。

＜第1期募集＞ 令和6年7月1日(月) ＜第2期募集＞ 令和6年9月19日(木)

- (4) 以下は受験上の注意事項です。

- ① 試験開始時に遅刻した場合、論述試験に限り、試験開始時刻後 30 分以内であれば受験を認めます。
ただし、試験時間の延長は認めません。
- ② 試験時間終了まで退室は認めません。
- ③ 口述試験の試験開始時刻に遅刻した場合は、受験できないことがあります。
- ④ 机上には、受験票・黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り(電動式・大型のものは不可。)・時計(計時機能だけのものとする。大型のものは不可。)以外は置かないください。
- ⑤ 携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていると不正行為となることがあります。
- ⑥ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をした場合や、試験監督者等の指示に従わない場合には、不正行為となることがあります。
- ⑦ 不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験を認めません。
- ⑧ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為は、不正行為と認定される場合があります。

出願資格又は一般入試の論述試験免除の事前審査及び外国人志願者の事前相談

出願資格(9)～(11)により出願しようとする者又は一般入試の論述試験の免除を希望する者の事前審査及び外国人志願者の事前相談を次のとおり行います。

※ 出願書類のうち、外国語で書かれたものは、全て(成績証明書を含む)日本語の訳文を添えてください。

(1) 出願資格審査に必要な書類(出願資格(9)～(11))

- ① 出願資格審査申請書[所定の用紙]*1 ② 最終学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
- ③ 最終学校の成績証明書 ④ 研究等従事内容証明書[所定の用紙]*1

注1) *1については、Webに掲載されています。

(2) 一般入試の論述試験免除審査に必要な書類

- ①入学志願票[所定の用紙]のコピー(*2) ②在職証明書[様式任意] ③研究業績書[所定の用紙]*1

注2) *1については、Webに掲載されています。

*2については、事前審査の結果を受けた後、本出願をする際に原本を提出してください。

②については、3年以上の在職期間記載のもの。

(3) 外国人志願者の事前相談に必要な書類

- ①入学志願票[所定の用紙]のコピー(*3) ②出身大学の卒業証明書のコピー(*4)
- ③住民票の写し(*5)

注3) *3及び*4については、事前相談の結果を受けた後、本出願をする際に原本を提出してください。

*5については、市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「住民票の写し」を提出してください。

・出願者以外の世帯員については、証明不要です。

・出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。

(4) 審査申請書等の提出期間

<第1期募集>

令和6年6月24日(月)から 7月1日(月)まで(必着)

<第2期募集>

令和6年9月12日(木)から9月19日(木)まで(必着)

封筒表に「大学院教育学研究科事前審査等申請書類在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で郵送してください。

[提出先] 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目 40 番1号

熊本大学人社・教育系事務課教育学部教務担当(電話 096-342-2522)

(5) 資格審査・免除審査・事前相談の結果

審査等の結果は、下記の期日までに、本人宛に通知します。

<第1期募集> 令和6年7月12日(金)

<第2期募集> 令和6年10月10日(木)

個人情報の取扱い

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報については、入学選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等の個人情報を入学手続に係る業務に利用します。
- (2) 入学者の氏名等の個人情報を学籍管理など修学に係る業務に利用します。
- (3) 入学者及び学費負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務に利用します。
- (5) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を、入学選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

入学試験実施状況

令和6年度

大学院教育学研究科教職実践開発専攻(教職大学院の課程)

※入学定員及び募集人員は、第1期～第2期まで通算の人数を示す。

【第1期】

専攻	コース名	入学定員	募集人員	入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
教職実践開発専攻	学校教育実践高度化コース	30	10人程度	一般入試	3	3	3	3
				推薦入試	0	0	0	0
	教科教育実践高度化コース		14人程度	一般入試	13	13	13	12
				推薦入試	2	2	2	2
	特別支援教育実践高度化コース		6人程度	一般入試	0	0	0	0
				推薦入試	0	0	0	0
	合計				18	18	18	17

【第2期】

専攻	コース名	入学定員	募集人員	入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
教職実践開発専攻	学校教育実践高度化コース	30	10人程度	一般入試	3	3	3	3
				推薦入試	7	7	7	6
	教科教育実践高度化コース		14人程度	一般入試	5	5	5	5
				推薦入試	2	2	2	2
	特別支援教育実践高度化コース		6人程度	一般入試	1	1	1	1
				推薦入試	0	0	0	0
	合計				18	18	18	17

【入学志願票記入上の注意】

1. 入試区分等	「募集区分」「入試区分」	受験する募集区分（第1期又は第2期）及び入試区分（一般入試又は推薦入試）を○で囲んでください。なお、「受験番号※」は記入しないでください。
2. 氏 名	「フリガナ」「氏 名」	氏と名を分けて記入してください。
3. 生年月日等	「生年月日」	生年を西暦4桁、月・日2桁の合計8桁で記入してください。例）平成14年8月3日生→20020803
	「性別」	該当する性別の番号を○で囲んでください。
4. 出願資格 （出身大学等）	「出身大学等所在都道府県」	所在地を記入してください。
	「出身大学等」	国立・公立・私立の該当する番号を○で囲んでください。大学は大学名、学部名、学科名を記入してください。大学卒業以外の方はできるだけ詳細に卒業学校を記入してください。
	「出身大学等コード」	別表2を参照の上、左詰めでコードを記入してください。例）熊本大学 → 0384
	「卒業見込卒業の別」	該当する番号を○で囲んでください。
	「卒業年月」	卒業（見込み）の年月を西暦4桁、月2桁の合計6桁で記入してください。 例）令和7年3月卒業（見込み）→202503
5. 出身大学 所在地コード	「出身大学所在地コード」	別表1を参照の上、コードを記入してください。 例）熊本県 → 43
6. 旧学生番号	「旧学生番号」	熊本大学の学部を卒業予定で、期間を挟まずに教育学研究科に出願される方は、現在の学生番号を記入してください。これに該当しない方は記入の必要はありません。
7. 志望専攻等	「志望専攻」	志望専攻の名称です。
	「第1志望コース」 「第2志望コース」	第1志望・第2志望のコース名に該当する番号を○で囲み、別表3を参照の上、コードを記入してください。第2志望が無い場合は「第2志望コース」欄の記入の必要はありません。
	「受験科目」	学校教育実践高度化コースで養護教諭の科目を受験する方は「1. 養護教育」を○で囲んでください。教科教育実践高度化コースを受験する方は「2. 教科」を○で囲み、受験する科目名を（ ）内にご記入ください。なお、同コース志望者で第2志望の教科があれば、第2志望コース欄にご記入ください。該当しない方は記入の必要はありません。
8. 一般入試 論述試験 免除申請	「免除理由」	一般入試の論述試験免除申請者は理由を○で囲んでください。（7ページの注2・注3及び15ページの事前審査を参照）
9. 教職経験 年月数 （経験者のみ）	「経験年月数」	教職経験のある方は、令和7年3月31日現在での経験年月数を記入してください。 （7ページの注11の教職経験年月数を参照）
10. 現況身分	「職種等」	出願時における志願者の現況身分（在籍先など）について記入してください。在籍先は勤務先、在籍大学（代表連絡先）、自宅（現職者・学生以外の方）などの情報となります。
	「在籍先名称」	
	「在籍先所在地」	
11. 教員免許状の 種類		所有する教員免許状の種類を記入してください。 （学校種別、種別、教科名を記入してください。） 取得見込みも含みます。

12. 住 所	「現住所」	郵便番号、現住所、電話番号、メールアドレスを記入してください。
	「緊急連絡先」	現住所以外の緊急連絡先を記入してください。
13. その他	「社会人区分」	入学が許可された場合、その後の状況が次に該当する場合は「1」を、該当しない場合は「2」を○で囲んでください。給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方（ただし、企業等を退職した方、主婦も含みます。）
	「留学生区分」	留学生である場合は、該当する番号を○で囲んでください。留学生でない場合は、記入の必要はありません。
（裏面） 14. 大学院における学修計画書、履歴事項	「学びのテーマ」 「学びの計画・内容」 「学歴」「職歴」「賞罰」	本研究科教職実践開発専攻での学びのテーマや計画、内容を記入してください。 学歴については、外国人志願者は、日本の小学校に相当する学校から全ての学校教育を記載してください。その他の志願者は、高等学校卒業から記載してください。 職歴、賞罰については、該当しない場合は、記入の必要はありません。

出身大学所在地コード(別表1)									
県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県	50	外国
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県		
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県		
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県		
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県		
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県		
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県		
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県		
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県		
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県		
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県		
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県				

コースコード(別表3)		
専攻名	コース名	コード
教職実践開発専攻	学校教育実践高度化コース	01
	教科教育実践高度化コース	02
	特別支援教育実践高度化コース	03
	教育の国際化実践高度化コース	04

大学等コード（別表２）

コード	学校名	コード	学校名
北海道		宮城県	
0100	北海道大学	0132	東北大学
0104	北海道教育大学	0136	宮城教育大学
0104	北海道教育大学札幌校	1116	宮城大学
0104	北海道教育大学函館校	2061	仙台大学
0104	北海道教育大学旭川校	2062	東北学院大学
0104	北海道教育大学釧路校	2063	東北工業大学
0104	北海道教育大学岩見沢校	2065	東北医科薬科大学
0108	室蘭工業大学	2067	宮城学院女子大学
0112	小樽商科大学	2068	石巻専修大学
0116	帯広畜産大学	2070	東北文化学園大学
0120	北見工業大学	2071	尚絅学院大学
0404	旭川医科大学	5062	尚絅学院大学女子短期大学部
1100	札幌医科大学	秋田県	
1102	公立ほこだて未来大学	0140	秋田大学
1104	釧路公立大学	1120	秋田県立大学
2001	札幌大学	1121	国際教養大学
2002	札幌学院大学	2080	ノースアジア大学
2005	北星学園大学	5084	日本赤十字秋田短期大学
2006	北海学園大学	山形県	
2007	北海道科学大学	0144	山形大学
2008	酪農学園大学	1122	山形県立保健医療大学
2010	北海道薬科大学	2090	東北芸術工科大学
2011	北海道医療大学	2091	東北公益文科大学
2012	北海学園北見大学	4372	山形県立米沢女子短期大学
2013	北海道東海大学	福島県	
2014	道都大学	0148	福島大学
2015	北海道情報大学	1124	福島県立医科大学
2016	札幌国際大学	1128	会津大学
2017	北翔大学	2100	郡山女子大学
2018	千歳科学技術大学	2103	いわき明星大学
2019	苫小牧駒澤大学	4376	会津大学短期大学部
2020	日本赤十字北海道看護大学	5093	郡山女子大学短期大学部
2021	北海道文教大学	茨城県	
2022	天使大学	0152	茨城大学
2023	育英館大学	0408	筑波大学
5020	北翔大学短期大学部	1132	茨城県立医療大学
5023	酪農学園大学短期大学部	2113	茨城キリスト教大学
5026	札幌国際大学短期大学部	2114	流通経済大学
青森県		2115	常磐大学
0124	弘前大学	栃木県	
1112	青森公立大学	0156	宇都宮大学
1113	青森県立保健大学	2128	足利工業大学
2039	青森大学	2130	白鷗大学
2041	弘前学院大学	2131	作新学院大学
2042	八戸工業大学	2133	国際医療福祉大学
2043	八戸学院大学	2134	宇都宮共和大学
2044	青森中央学院大学	2142	獨協医科大学
5040	青森短期大学	5128	宇都宮短期大学
岩手県		群馬県	
0128	岩手大学	0160	群馬大学
1114	岩手県立大学	1136	高崎経済大学
2053	富士大学	1138	前橋工科大学
2054	盛岡大学	1140	群馬県立女子大学

コード	学校名	コード	学校名
1142	群馬県立県民健康科学大学	0176	東京医科歯科大学
2124	創造学園大学	0180	東京外国語大学
2132	群馬医療福祉大学	0184	東京芸術大学
2137	高崎健康福祉大学	0192	東京工業大学
2138	高崎商科大学	0204	お茶の水女子大学
2139	上武大学	0208	東京学芸大学
2142	関東学園大学	0212	東京農工大学
2143	共愛学園前橋国際大学	0216	電気通信大学
2144	東京福祉大学	0220	一橋大学
5137	高崎商科大学短期大学部	0504	東京海洋大学
2138	新島学園短期大学	1149	東京都立大学
5139	関東短期大学	2165	目白大学
5141	高崎健康福祉大学短期大学部	2179	東洋学園大学
埼玉県		2190	青山学院大学
0164	埼玉大学	2191	上野学園大学
1143	埼玉県立大学	2192	大妻女子大学
2136	ものづくり大学	2194	北里大学
2145	共栄大学	2195	共立女子大学
2146	埼玉学園大学	2196	共立薬科大学
2147	尚美学園大学	2197	慶応義塾大学
2149	西武文理大学	2198	工学院大学
2150	十文字学園女子大学	2199	國學院大学
2151	平成国際大学	2200	国土舘大学
2152	跡見学園女子大学	2201	駒沢大学
2153	東京国際大学	2202	実践女子大学
2154	城西大学	2203	芝浦工業大学
2156	獨協大学	2204	順天堂大学
2158	文教大学	2206	昭和大学
2161	埼玉工業大学	2207	昭和女子大学
2162	駿河台大学	2208	昭和薬科大学
2164	文京学院大学	2212	成城大学
2209	女子栄養大学	2214	清泉女子大学
千葉県		2216	専修大学
0168	千葉大学	2218	大正大学
2123	千葉科学大学	2219	大東文化大学
2159	明海大学	2220	高千穂大学
2168	清和大学	2221	拓殖大学
2169	東京成徳大学	2222	多摩美術大学
2170	城西国際大学	2223	中央大学
2171	淑徳大学	2224	東海大学
2172	敬愛大学	2226	東京家政大学
2173	千葉工業大学	2227	東京家政学院大学
2174	千葉商科大学	2230	東京女子大学
2176	麗澤大学	2232	東京電機大学
2177	和洋女子大学	2233	東京農業大学
2181	神田外語大学	2234	東京薬科大学
2182	帝京平成大学	2235	東京理科大学
2184	秀明大学	2236	東邦大学
2185	川村学園女子大学	2237	東洋大学
2186	東京情報大学	2238	東京音楽大学
2188	聖徳大学	2239	二松学舎大学
2189	江戸川大学	2240	日本大学
5172	聖徳大学短期大学部	2242	日本歯科大学
東京都		2243	日本社会事業大学
0172	東京大学	2244	日本女子大学

コード	学校名	コード	学校名
2245	日本女子体育大学	5249	文京学院短期大学
2247	ルーテル学院大学	5256	立教女学院短期大学
2249	法政大学	神奈川県	
2250	星薬科大学	0224	横浜国立大学
2251	武蔵大学	1152	横浜市立大学
2252	東京都市大学	1153	神奈川県立保健福祉大学
2253	武蔵野音楽大学	2332	神奈川大学
2254	明治大学	2333	関東学院大学
2255	明治学院大学	2335	フェリス女学院大学
2256	明治薬科大学	2336	横浜商科大学
2257	立教大学	2352	麻布大学
2258	立正大学	2355	湘南工科大学
2259	早稲田大学	2356	相模女子大学
2295	駒沢女子大学	2360	神奈川工科大学
2296	亜細亜大学	2361	産業能率大学
2297	桜美林大学	2362	昭和音楽大学
2299	国際基督教大学	2363	桐蔭横浜大学
2300	白百合女子大学	2364	東洋英和女学院大学
2301	成蹊大学	2365	松蔭大学
2302	玉川大学	5339	昭和音楽大学短期大学部
2303	津田塾大学	5356	相模女子大学短期大学部
2304	帝京大学	新潟県	
2305	東京経済大学	0228	新潟大学
2311	武蔵野大学	0432	長岡技術科学大学
2313	明星大学	0452	上越教育大学
2314	和光大学	1155	新潟県立看護大学
2315	杏林大学	2367	長岡大学
2316	創価大学	2368	新潟医療福祉大学
2317	日本文化大学	2369	新潟青陵大学
2319	東京工科大学	2370	新潟工科大学
2321	恵泉女学園大学	2371	長岡造形大学
2322	多摩大学	2372	新潟経営大学
2323	東京純心大学	2373	新潟国際情報大学
2324	嘉悦大学	2374	敬和学園大学
2326	東京富士大学	2375	新潟薬科大学
2327	LEC東京リーガルマインド大学院大学	2377	新潟産業大学
2328	デジタルハリウッド大学	富山県	
2329	白梅学園大学	0232	富山大学
2330	東京医療保健大学	0424	富山医科薬科大学
2358	東京工芸大学	1160	富山県立大学
5192	青山学院女子短期大学部	2378	高岡法科大学
5196	大妻女子大学短期大学部	2379	富山国際大学
5200	共立女子短期大学	4430	富山県立大学短期大学部
5208	実践女子大学短期大学部	石川県	
5211	昭和女子大学短期大学部	0236	金沢大学
5213	女子栄養大学短期大学部	1163	石川県立大学
5214	女子美術大学短期大学部	1164	金沢美術工芸大学
5226	東京家政学院短期大学	1165	石川県立看護大学
5227	東京家政大学短期大学部	2386	金沢星陵大学
5231	東京成徳短期大学	2387	金沢工業大学
5233	東京農業大学短期大学部	2390	金沢学院大学
5242	嘉悦大学短期大学部	2391	金城大学
5246	日本大学短期大学部	5387	北陸学院短期大学
5247	東京富士大学短期大学部	5389	金沢星陵大学女子短期大学部

コード	学校名	コード	学校名
5390	小松短期大学	愛知県	
福井県		0260	名古屋大学
0508	福井大学	0264	名古屋工業大学
1166	福井県立大学	0268	愛知教育大学
2395	福井工業大学	0436	豊橋技術科学大学
2396	仁愛大学	1196	愛知県立大学
山梨県		1204	名古屋市立大学
0500	山梨大学	1208	愛知県立芸術大学
1172	都留文科大学	1214	愛知県立看護大学
1177	山梨県立大学	2459	愛知工科大学
2404	山梨学院大学	2460	名古屋産業大学
2405	帝京科学大学	2461	人間環境大学
2407	山梨英和大学	2462	名古屋文理大学
5406	山梨学院短期大学	2463	愛知みずほ大学
長野県		2464	愛知学院大学
0248	信州大学	2465	愛知工業大学
1182	長野県看護大学	2466	金城学院大学
2417	長野大学	2467	椙山女学園大学
2418	松本歯科大学	2468	大同大学
2419	諏訪東京理科大学	2469	中京大学
2420	松本大学	2470	同朋大学
2421	清泉女学院大学	2471	名古屋学院大学
4452	長野県短期大学	2472	名古屋商科大学
5421	松本大学松商短期大学部	2473	名古屋女子大学
5425	信州短期大学	2474	南山大学
岐阜県		2475	日本福祉大学
0252	岐阜大学	2476	名城大学
1184	岐阜薬科大学	2478	豊田工業大学
1185	岐阜県立看護大学	2479	名古屋外国語大学
2431	中京学院大学	2481	愛知産業大学
2432	岐阜経済大学	2482	東海学園大学
2433	岐阜女子大学	2483	豊橋創造大学
2434	朝日大学	2484	愛知東邦大学
2435	岐阜聖徳学園大学	2485	星城大学
2436	東海学院大学	2487	桜花学園大学
2437	中部学院大学	2488	愛知大学
静岡県		2489	愛知学泉大学
0256	静岡大学	2490	至学館大学
0412	浜松医科大学	2491	中部大学
1190	静岡県立大学	2492	藤田保健衛生大学
2449	静岡福祉大学	2493	名古屋芸術大学
2450	浜松学院大学	2495	愛知淑徳大学
2451	静岡英和学院大学	2496	名古屋経済大学
2452	常葉学園大学	2499	名古屋学芸大学
2453	浜松大学	5463	豊橋創造大学短期大学部
2454	静岡理工科大学	5464	愛知学院大学短期大学部
2455	聖隷クリストファー大学	5468	名古屋学芸大学短期大学部
2456	静岡産業大学	5471	名古屋文理大学短期大学部
2457	静岡文化芸術大学	5473	名古屋女子大学短期大学部
2458	富士常葉大学	5475	名古屋短期大学
4461	静岡県立大学短期大学部	5478	愛知みずほ大学短期大学部
5449	静岡福祉大学短期大学部	5482	光陵女子短期大学
5451	静岡英和学院大学短期大学部	5485	愛知工科大学自動車短期大学
5452	常葉学園短期大学	5489	愛知大学短期大学部

コード	学校名	コード	学校名
5492	名古屋経済大学短期大学部	5548	龍谷大学短期大学部
5494	岡崎女子短期大学	5561	京都文教短期大学
5495	至学館大学短期大学部	5570	明治鍼灸大学医療技術短期大学部
5496	藤田保健衛生大学短期大学	大阪府	
三重県		0292	大阪大学
0272	三重大学	0296	大阪外国語大学
1215	三重県立看護大学	0300	大阪教育大学
2497	三重中京大学	1236	大阪市立大学
2498	四日市大学	1243	大阪府立大学
2517	皇學館大学	2577	大阪経済大学
2518	鈴鹿医療科学大学	2578	大阪工業大学
2519	鈴鹿大学	2580	相愛大学
4480	三重短期大学	2581	桃山学院大学
5521	三重中京大学短期大学部	2582	摂南大学
滋賀県		2583	プール学院大学
0276	滋賀大学	2602	大阪医科大学
0420	滋賀医科大学	2604	大阪学院大学
1216	滋賀県立大学	2605	大阪芸術大学
2526	平安女学院大学	2606	大阪産業大学
2527	聖泉大学	2607	大阪樟蔭女子大学
2528	長浜バイオ大学	2608	大阪商業大学
5547	平安女学院大学短期大学部	2610	大阪電気通信大学
京都府		2612	大阪大谷大学
0280	京都大学	2613	追手門学院大学
0284	京都教育大学	2614	関西大学
0288	京都工芸繊維大学	2616	関西外国語大学
1220	京都市立芸術大学	2617	近畿大学
1224	京都府立大学	2618	四天王寺国際仏教大学
1228	京都府立医科大学	2620	帝塚山学院大学
2539	大谷大学	2621	梅花女子大学
2540	京都外国語大学	2622	阪南大学
2541	京都産業大学	2623	大阪経済法科大学
2542	京都女子大学	2624	大阪国際大学
2543	京都薬科大学	2625	関西福祉科学大学
2544	京都光華女子大学	2626	太成学院大学
2545	種智院大学	2628	大阪観光大学
2546	京都橘大学	2629	大阪人間科学大学
2547	同志社大学	2630	羽衣国際大学
2548	同志社女子大学	2631	大阪成蹊大学
2549	京都ノートルダム女子大学	2632	関西医療大学
2550	花園大学	2633	千里金蘭大学
2551	佛教大学	2635	大阪女学院大学
2552	立命館大学	2637	大阪青山大学
2553	龍谷大学	5582	大阪成蹊短期大学
2554	京都学園大学	5583	大阪女学院短期大学
2556	明治国際医療大学	5585	関西外国語大学短期大学部
2557	京都芸術大学	5589	大阪芸術大学短期大学部
2558	京都文教大学	5605	大阪学院短期大学
2559	福知山公立大学	5606	大阪産業大学短期大学部
2560	京都嵯峨芸術大学	5612	関西女子短期大学
4496	京都市立看護短期大学	5613	近畿大学短期大学部
5540	大谷大学短期大学部	5614	千里金蘭大学短期大学部
5541	華頂短期大学	5615	大阪薫英女子短期大学
5543	京都女子大学短期大学部		
5545	京都光華女子大学短期大学部		

コード	学校名	コード	学校名
5617	四天王寺国際仏教大学短期大学部	和歌山県	
5620	大阪国際大学短期大学部	0302	和歌山大学
5621	梅花女子大学短期大学部	1268	和歌山県立医科大学
兵庫県		鳥取県	
0304	神戸大学	0324	鳥取大学
0464	兵庫教育大学	2710	公立鳥取環境大学
1248	神戸市外国語大学	島根県	
1258	神戸市看護大学	0512	島根大学
1263	兵庫県立大学	1277	島根県立大学
2643	甲南大学	4535	島根県立看護短期大学
2644	甲南女子大学	4536	島根県立島根女子短期大学
2645	神戸海星女子学院大学	岡山県	
2646	神戸学院大学	0332	岡山大学
2647	神戸女子大学	1278	岡山県立大学
2648	神戸薬科大学	2725	吉備国際大学
2649	神戸松蔭女子学院大学	2726	岡山商科大学
2650	神戸国際大学	2727	岡山理科大学
2651	兵庫大学	2728	くらしき作陽大学
2667	聖トマス大学	2729	ノートルダム清心女子大学
2668	大手前大学	2731	就実大学
2669	関西学院大学	2732	川崎医療福祉大学
2670	甲子園大学	2733	山陽学園大学
2671	神戸女学院大学	2734	倉敷芸術科学大学
2672	聖和大学	2735	岡山学院大学
2673	園田学園女子大学	2736	中国学園大学
2674	武庫川女子大学	2743	美作大学
2677	姫路獨協大学	4546	新見公立短期大学
2678	流通科学大学	5726	就実短期大学
2679	神戸芸術工科大学	5727	岡山短期大学
2681	関西国際大学	5728	作陽音楽短期大学
2683	神戸医療未来大学	5729	吉備国際大学短期大学部
2684	神戸ファッション造形大学	5730	中国短期大学
5584	大手前短期大学	5731	美作大学短期大学部
5646	神戸女子短期大学	5732	山陽学園短期大学
5647	神戸常磐短期大学	5733	川崎医療短期大学
5649	神戸松蔭女子学院大学短期大学部	広島県	
5673	聖和大学短期大学部	0336	広島大学
5674	園田学園女子大学短期大学部	1282	県立広島大学
5675	産業技術短期大学	1283	尾道市立大学
5677	兵庫大学短期大学部	1287	広島市立大学
5679	武庫川女子大学短期大学部	2745	広島経済大学
5681	姫路日ノ本短期大学	2746	広島工業大学
奈良県		2747	広島修道大学
0312	奈良教育大学	2748	広島女学院大学
0316	奈良女子大学	2749	広島国際学院大学
1264	奈良県立医科大学	2750	広島文教女子大学
1266	奈良県立大学	2751	安田女子大学
2690	帝塚山大学	2753	比治山大学
2691	天理大学	2755	広島文化学園大学
2692	奈良大学	4549	福山市立大学
2693	奈良学園大学	5745	鈴峯女子短期大学
2694	畿央大学	5747	比治山大学短期大学部
5691	畿央大学短期大学部	5751	広島文科短期大学
5696	白鳳短期大学		

コード	学校名	コード	学校名
5754	安田女子短期大学	2855	福岡工業大学
5756	呉大学短期大学部	2857	久留米工業大学
山口県		2858	産業医科大学
0340	山口大学	2859	筑紫女学園大学
1288	下関市立大学	2860	福岡女学院大学
1292	山口県立大学	2861	西南女学院大学
2764	梅光学院大学	2862	九州情報大学
2765	周南公立大学	2863	福岡国際大学
2766	東亜大学	2864	九州栄養福祉大学
2767	山陽小野田市立山口東京理科大学	5828	九州女子短期大学
2768	至誠館大学	5830	西南女学院大学短期大学部
2769	宇部フロンティア大学	5831	東筑紫短期大学
徳島県		5847	福岡女子短期大学
0344	徳島大学	5856	筑紫女学園大学短期大学部
0476	鳴門教育大学	2854	福岡大学
2779	四国大学	5859	福岡工業大学短期大学部
2780	徳島文理大学	5860	福岡女学院大学短期大学部
5779	四国大学短期大学部	5865	聖マリア学院短期大学
5780	徳島文理大学短期大学部	佐賀県	
香川県		0524	佐賀大学
0516	香川大学	5871	佐賀女子短期大学
1300	香川県立保健医療大学	長崎県	
2791	高松大学	0380	長崎大学
5794	高松短期大学	1328	長崎県立大学
愛媛県		1329	県立長崎シーボルト大学
0352	愛媛大学	2882	長崎総合科学大学
1305	愛媛県立医療技術大学	2883	活水女子大学
2803	松山大学	2884	長崎純心大学
2804	聖カタリナ大学	2885	長崎国際大学
2805	松山東雲女子大学	2886	長崎外国語大学
5803	今治明德短期大学	2887	長崎ウエスレヤン大学
5806	聖カタリナ大学短期大学部	5888	長崎外国語短期大学
5807	松山東雲短期大学	熊本県	
高知県		0384	熊本大学
0520	高知大学	1332	熊本県立大学
1308	高知県立大学	2903	崇城大学
2810	高知工科大学	2904	熊本学園大学
福岡県		2905	尚綱大学
0360	九州工業大学	2906	九州ルーテル学院大学
0364	福岡教育大学	2907	九州看護福祉大学
0368	九州大学	2908	平成音楽大学
1312	北九州市立大学	2909	熊本保健科学大学
1316	九州歯科大学	2944	東海大学(熊本・阿蘇キャンパス)
1320	福岡女子大学	3406	尚綱大学短期大学部
1322	福岡県立大学	3407	中九州短期大学
2827	九州共立大学	大分県	
2828	九州女子大学	0528	大分大学
2829	九州国際大学	1334	大分県立看護科学大学
2830	福岡歯科大学	2914	日本文理大学
2847	九州産業大学	2915	別府大学
2848	久留米大学	2916	立命館アジア太平洋大学
2849	西南学院大学	4612	大分県立芸術文化短期大学
2851	東和大学	5918	別府大学短期大学部
2852	中村学園大学	宮崎県	
2853	西日本工業大学	0532	宮崎大学

コード	学校名
1336	宮崎公立大学
1338	宮崎県立看護大学
2929	南九州大学
2930	宮崎産業経営大学
2931	宮崎国際大学
2932	九州保健福祉大学
5931	南九州短期大学
5932	宮崎女子短期大学
鹿児島県	
0396	鹿児島大学
0480	鹿屋体育大学
2942	鹿児島国際大学
2945	志學館大学
2946	鹿児島純心大学
4620	鹿児島県立短期大学
5944	鹿児島女子短期大学
5945	鹿児島国際大学短期大学部
沖縄県	
0400	琉球大学
1348	沖縄県立芸術大学
1349	沖縄県立看護大学
2953	沖縄国際大学
2954	沖縄大学
2955	名桜大学
その他	
999999	その他大学等